

(様式1)

### 令和3年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 044	提案機関名 公益財団法人 相模湾水産振興事業団
要望問題名 相模湾西部における磯焼け対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ○相模湾西部の岩礁地帯では、アワビ、サザエ等が刺網、素潜りで漁獲されている。 ○岩礁域のアワビ、サザエの水揚げは、沿岸漁業者にとって定置網、シラス船曳網と並び重要な収入源として期待され、当事業団でも種苗の放流を継続的に実施している。 ○しかし、アワビ、サザエ等の餌となる岩礁に生育するカジメ等が、アイゴなどの食害により消失する現象(磯焼け)が、近年相模湾西部においても磯焼けが進み、アワビ、サザエ等の漁獲の減少となっている。また、本事業団が実施しているサザエ・アワビの種苗放流場所についても限られた場所への放流となっている。 ○そこで、アイゴ等の食害による磯焼けを防止するための調査研究を要望します。 (春先は早川港内でアイゴの稚魚の群れが見られ、網による捕獲は可能か)	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。(提案者は記載不要)

回答機関名	水産技術センター	担当部所	相模湾試験場、栽培推進部
対応区分	① 実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可 <input type="checkbox"/>		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	漁場環境保全調査、磯焼け緊急再生支援事業		
対応の内容等	<p>相模湾西湘海域で磯焼けが進行しているのを確認しています。その対策として、各漁協や漁業者グループが行う活動に対し、普及事業の一環で指導、協力をしています。また、令和2年度からは、相模湾試験場で培養した早熟カジメの増殖試験について小田原市漁協刺網部会と協力して取り組みます。</p> <p>なお、相模湾東部海域では、平成29年度から城ヶ島の刺網におけるアイゴの漁獲状況調査を行い、現在、同種の来遊と物理的環境(水温、海況等)との関係について分析中です。また、同年度から実施したウニ類および植食性巻貝の駆除効果試験では、継続的な駆除が藻場の回復に対して一定の効果をもたらすことを示唆する結果が得られました。</p> <p>今後も普及指導部門と連携しながら磯焼け対策に係る調査研究と情報収集に努め、有益な情報がありましたら逐次提供してまいります。</p>		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			